

## さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [ 保健体育 ]

教科の目標	○運動や健康について特性を理解し、課題の解決を目指した活動を実践することができる。 ○運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な課題に向けて思考し、判断するとともに他者に伝える力を養う。 ○運動や健康の課題の解決に自ら取り組み、互いに学びあい、工夫することができる。		
	項目	知識・技能	思考・判断・表現
	観点	運動や健康・安全への知識・技能	運動や健康・安全についての思考・判断・表現

3年	項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	観点	運動や健康・安全への知識・技能	運動や健康・安全についての思考・判断・表現	運動や健康・安全への主体的に学習に取り組む態度
	評価の重点	① 運動技能を身につけることができる。 ② 身についた運動技能を活用することができている。 ③ 運動技能の知識が理解できている。 ④ 健康・安全の知識や体の構造が理解できている。	① 自分の能力を把握し、それに見合った課題を設定し、伝えることができている。 ② 自分の能力を把握し、それに見合った課題解決に向けて、技能の向上に取り組んでいる。 ③ 場の安全に気を配り、自分や仲間の健康に配慮している。	① 運動に親しみ、積極的に活動しようとしている。 ② 授業の約束事は守られている。 ③ 積極的に準備や片づけをしようとしている。

	単元・教材・題材 等	学習目標・学習内容・学習活動 等	評価の方法
1学期	<体育分野> 体育理論  体つくり運動	現代生活におけるスポーツの文化的意義について学習します。  新体力テストの練習および測定をしながら記録に挑戦します。また、体ほぐしの運動と体力を高める運動を組み合わせて行い、様々な体力を高めます。	◎授業への取り組み 出席・見学、服装、意欲的な態度、率先した準備と片付け、グループ活動での協力性 ◎学習カード ◎各運動種目の技能 ◎定期テスト
	水泳	自分の能力に応じた課題を設定し、各泳法の基礎練習および距離に挑戦し、体力の向上と泳ぐ楽しさを味わいます。	
	卓球	それぞれの種目の特性を理解し、仲間と協力し合い、球技の楽しさを味わいます。 さらに高度な技能を習得し、それをゲームに生かしていきます。	
	体育理論  球技 I ソフトボール（選択）	国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について学習します。  それぞれの種目の特性を理解し、仲間と協力し合い、球技の楽しさを	

	<p>陸上競技 短距離 リレー</p> <p>器械運動「マット運動」</p> <p>陸上競技（長距離走）</p> <p>ダンス</p> <p>球技Ⅱ ハンドボール（選択） バレーボール</p> <p>武道〈剣道・柔道〉の中から選択</p>	<p>味わいます。 さらに高度な技能を習得し、それをゲームに生かしていきます。</p> <p>短距離走では身につけた基本技能をさらに高め、リレーではバトンパスの技能を高め、チームで協力し、作戦を立てて競争を楽しみます。</p> <p>今できる技をさらに向上させ、新しい技に挑戦し、自分ができる技の完成度を高めることにより器械運動の楽しさを味わいます。</p> <p>自分のペースで走る楽しさを感じながら、長い距離を走ることにより、強い精神力や持久力を向上させます。</p> <p>ダンスは、現代的なリズムのダンスを行いながら、自分たちで創作を行い、楽しめます。</p> <p>それぞれの種目の特性を理解し、仲間と協力し合い、球技の楽しさを味わいます。 さらに高度な技能を習得し、それをゲームに生かしていきます。</p> <p>武道は基本動作に加え、得意技を身に付け、試合をします。</p>
3 学 期	<p>体育理論</p> <p>球技Ⅲ サッカー（選択） バスケット</p>	<p>安全な運動やスポーツの行い方について学習します。</p> <p>基本技能を定着させ、さらに高度な技の習得を目指します。また、それぞれの種目の特性を理解し、仲間と協力し合い、球技の楽しさを味わいます。</p>
	<p>&lt;保健分野&gt; 「健康と環境」 「健康な生活と疾病の予防③」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への適応能力</li> <li>・衛生管理</li> <li>・感染症とその予防</li> <li>・性感染症の予防</li> <li>・エイズの予防</li> <li>・ともに生きる社会</li> </ul>